



命とところを守る
市政を!

横浜市会議員 / 看護師・防災士・博士(心身健康科学)

青葉台小・桐蔭・慶応大

田中 ゆき

討議資料

24
2022.05



プロフィール

- 青葉区育ち、青葉台小学校 ● 桐蔭学園高等学校 / 桐蔭会(監事)
- 慶應義塾大学商学部 / 体育会ボート部 ● 人間総合科学大学大学院 ● 日本航空CA(客室乗務員)
- 看護師(病院・企業・学校・保育・地域包括) ● 桐蔭横浜大学保健室 ● 衆議院議員江田けんじ秘書
- 所属委員会(常任)温暖化対策・環境創造・資源循環委員会(特別)郊外部再生・活性化特別委員会(副委員長)

Vol.24 地産地消の推進を!

<p>1 地産地消とは... 地域で生産されたものをその地域で消費すること</p>	<p>2 地産地消のメリット</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新鮮</td> <td>安心</td> <td>食育</td> <td>交流</td> <td>環境</td> </tr> </table>						新鮮	安心	食育	交流	環境
新鮮	安心	食育	交流	環境							
<p>3 農業分野の課題...</p> <p>高齢化 労働力不足 後継者不足 IT化への対応</p>	<p>4</p> <p>『あおば地産地消マップ』の活用を! 地元農産物で生活を豊かに!</p> <p>農業振興を! 地産地消の推進を!</p>										



地元農産物で生活を豊かに!

地産地消とは、地域で生産されたものを、その地域で消費することを言います。地産地消により、農家と地域の皆さんとの交流が生まれ、安全安心な旬の地元農産物が食卓に並び、食育や環境への関心も高まります。農業分野は後継者や高齢化等の課題を抱えており、その声を議会でも届けて来ました。青葉区の皆さんにも、地元農産物で生活を豊かにすると共に、農業振興に繋がる地産地消の推進に関心を持って頂きたいと思っております!

地産地消の推進と農業振興を両輪で!

青葉区は横浜市内でも農業が盛んな地域です。新鮮な旬の農産物が手に入る販売所等が各所にあり、地域の皆さんの安心安全で豊かな食生活に寄与しています。しかし、青葉区の農家の皆さんも存続等に関わる課題を抱えています。地域の皆さんが地産地消を推進し、農業への関心を高め、後継者や就農者を増やすなど、農業を活性化していくことが重要です。



田中ゆきの「地産地消推進」施策

- マルシェ出店等への支援の充実
- 公共施設を活用した販売機会の拡充
- 地産地消マップの周知・広報
- 地産地消サポート店登録推進
- 農家、飲食店等のマッチング支援
- 野菜自販機等の販売支援の拡充

「顔が見え、話ができる」関係を!

地産地消では、販売所やマルシェで、農家と消費者の「顔の見え、話ができる」機会を持つことができます。無農薬栽培等の農家のこだわりを聞いたり、農産物の調理法を教えてもらうなど、農家と消費者、消費者同士の会話が生まれ、地元農産物への愛着や消費拡大に繋がります。近年は、特に食の安心安全志向の高まりからも、地産地消への関心が寄せられ、販売所やマルシェにも多くの方が訪れています。

地産地消が生み出すメリット

地産地消により、産地から消費までの距離が縮まり、鮮度の高い農産物の提供に加え、輸送コストや排出ガスの削減など、農家、消費者、環境に優しい等のメリットがあります。また、子ども達が地元農産物や農業に親しみや関心を持つことで、食育や環境教育にも繋がります。さらに、地産地消は、和食中心の日本型食生活の継承にも繋がり、健康寿命の延伸や食料自給率の向上にも寄与すると考えられます。

地産地消を推進する上での課題

地域の皆さんからは、「地元野菜が買える場所が分からない」、飲食店の皆さんからは、「地産地消を推進したいが、農家と繋がれる場がない」等の声が聞かれています。一方、農家の皆さんからは、「飲食店やマルシェ等と繋がりを持っていない」等の声が聞かれています。販売所等の情報提供や農家と飲食店のマッチングの支援など、現場のニーズに合った地産地消施策を推進することが重要です。

青葉区における地産地消の推進

青葉区には地産地消を楽しむための「あおば地産地消マップ」があります。マップでは、新鮮な旬の地元野菜や果物等を購入できる販売所や、区内産農産物の取扱店の情報が掲載されています。また、地元野菜等を使った美味しいメニューを提供する飲食店「よこはま地産地消サポート店」を紹介しています。ぜひ皆さんもマップを携え、青葉区の地産地消を楽しんでみてはいかがでしょうか?

あおば地産地消マップの詳細

https://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/kurashi/machizukuri_kankyo/midori_eco/20161005170427.html#F5D1F

よこはま地産地消サポート店の詳細

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/nochi/kauaji/ajiwau/list.html#aobaku>

報告1 現場のニーズに合った農業振興を!



青葉区の農家の皆さんから「後継者」や「農業継承」等の課題の声がある。横浜の大きな魅力、貴重な財産である農業を守り、維持・推進するには、行政は現場のニーズをさらに丁寧に把握し、支援することが重要と考える。

本市の都市農業は、農業生産の場、農体験や美しい農景観、防災など、都市にとって必要不可欠。農家のニーズに即した農業生産基盤の整備や農地の利用促進、農業後継者に対する支援等により、しっかりと農業振興に取り組んでいく。



議会報告

報告2 より一層の地産地消の推進を!



旬の一番美味しい農産物を、身近な所で購入できるのは、地産地消がもたらす豊かな暮らしだ。市民の身近な場所で、農畜産物が生産されている横浜だからこそ、より一層地産地消を進めていくべきと考える。

市民に横浜の食と農の豊かさを知ってもらい、日々の暮らしの中に地産地消を取り入れることが重要。生産者と消費者の距離が近い本市の特徴を生かし、地産地消を推進することで、農家と市民の皆様との関係性が一層深まるよう積極的に取り組んでいく。

